



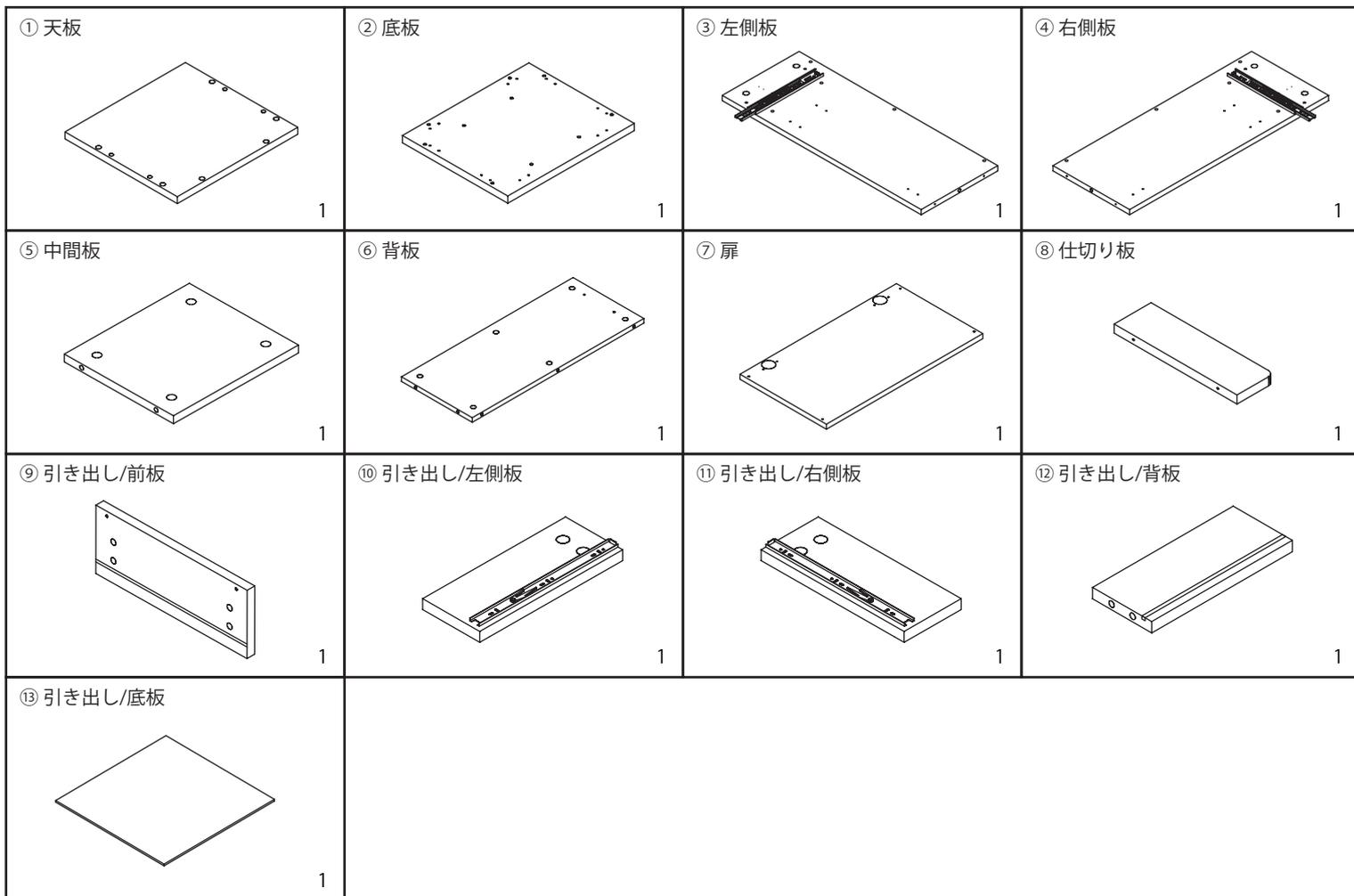
この度は、当製品をお買い上げいただき誠に有難うございます。
正しく安全にご使用していただくために、この組立説明書をよくお読みいただいた上で組み立ててご使用下さい。
また、いつでもご覧いただけるよう大切に保管ください。

《取り扱い上の注意》

- ◎水平な場所でご使用下さい。凹凸があったり、傾斜がある場所での設置はしないで下さい。
- ◎フローリングや畳等、柔らかい床材の上で使用すると床材に凹みが出る可能性があります。傷や凹みが出ないように、カーペット等の敷物の上でご使用下さい。
- ◎腰掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒して怪我をする恐れがあり大変危険です。商品の破損の原因にもなりますので、所定の用途以外には絶対に使用しないで下さい。
- ◎高温多湿な環境や直射日光が当たる場所、ストーブの近くでの使用は避けて下さい。変色したり、傷む可能性があります。
- ◎表面の汚れは、柔らかく乾いた布で軽く拭いて下さい。汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた布でよく拭き取って下さい。シンナーやベンジン、アルコール等の溶剤、磨き粉、サンドペーパーなどの磨き剤は表面を傷めますので使用しないで下さい。
- ◎移動の際は二人以上でしっかり持ち上げ運んで下さい。引きずって移動しますと、床材を傷つける恐れや商品破損の原因にもなります。
- ◎組み立て式ですので、使用中に各部ネジ類のゆるみが発生する可能性があります。ゆるんだまままでのご使用を続けると、重大な事故に繋がる恐れがありますので、一ヶ月に一度各部ネジ類のゆるみがないか点検をお願い致します。
- ◎幼児一人では使用させないで下さい。

■ 組立て前に部品が揃っているか御確認下さい。

本体



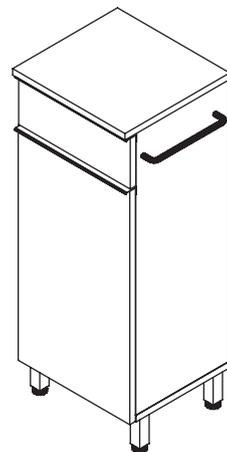
完成図

《品質表示》

外形寸法：幅 330× 奥行 295× 高さ 765mm
(サイドバー、取手含む)

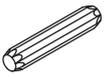
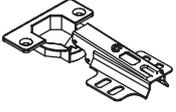
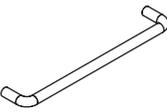
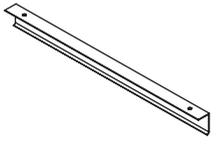
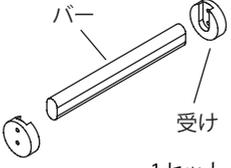
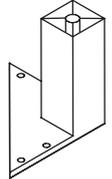
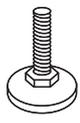
主材質：本体 / 合成樹脂化粧合板
取手・脚 / アルミ
サイドバー / スチール
ハンガーバー / 天然木

耐荷重：天板 / 3kg
底板 / 3kg
引き出し / 1kg
ハンガーバー / 2kg
サイドバー / 1kg



表示者：宮武製作所
大阪市東住吉区桑津 1-23-13

MADE IN CHINA

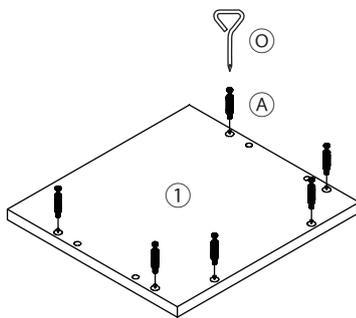
<p>Ⓐ カムロックボルト</p>  <p>24+予備1</p>	<p>Ⓑ カムロック受け</p>  <p>24+予備1</p>	<p>Ⓒ 木ダボ</p>  <p>7+予備1</p>	<p>Ⓓ スライドヒンジ</p>  <p>2</p>	<p>Ⓔ サイドバー</p>  <p>1</p>	<p>Ⓕ 取手</p>  <p>2</p>
<p>Ⓖ ボルト</p>  <p>2</p>	<p>Ⓖ ハンガー</p>  <p>1セット</p>	<p>Ⓘ 脚</p>  <p>4</p>	<p>Ⓙ アジャスター</p>  <p>4</p>	<p>Ⓛ 木ネジ/大</p>  <p>9+予備1</p>	<p>Ⓜ 木ネジ/小</p>  <p>32+予備2</p>
<p>Ⓝ 目隠しシール</p>  <p>10</p>	<p>Ⓞ ドライバー</p>  <p>1</p>				

組立順序

- 組立ては二人以上で、平らな場所で行って下さい。
- 組立ては、手袋、又は軍手をはめて行って下さい。
- 商品や床、周辺の家具等に傷が入らない場所で、柔らかいカーペットの上で行って下さい。
- 各部のボルトはまずゆるく仮締めして組立て、完成後にしっかりと締め付けると組立てやすくなります。

1

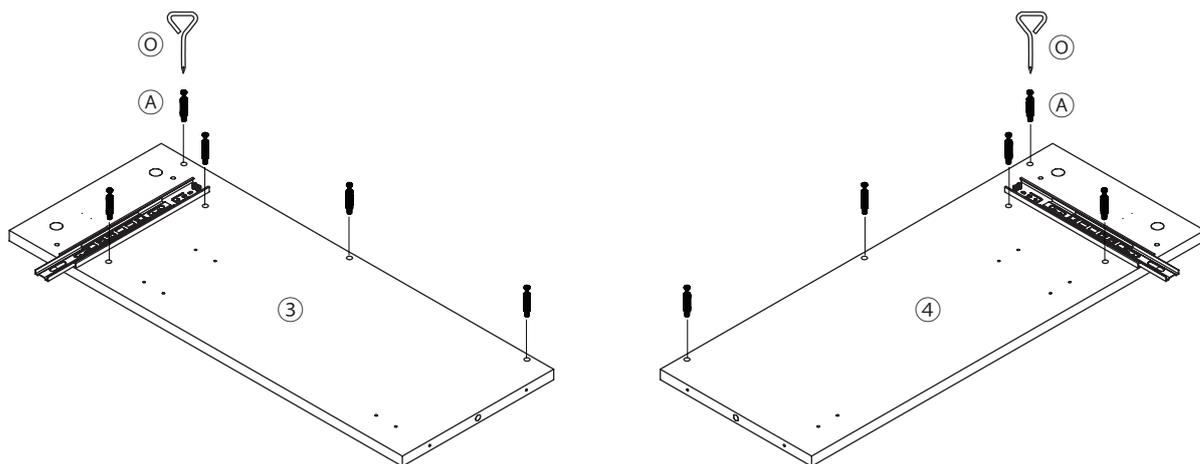
① 天板に、Ⓐ カムロックボルトを、Ⓞ ドライバーを使用して取り付けます。



2

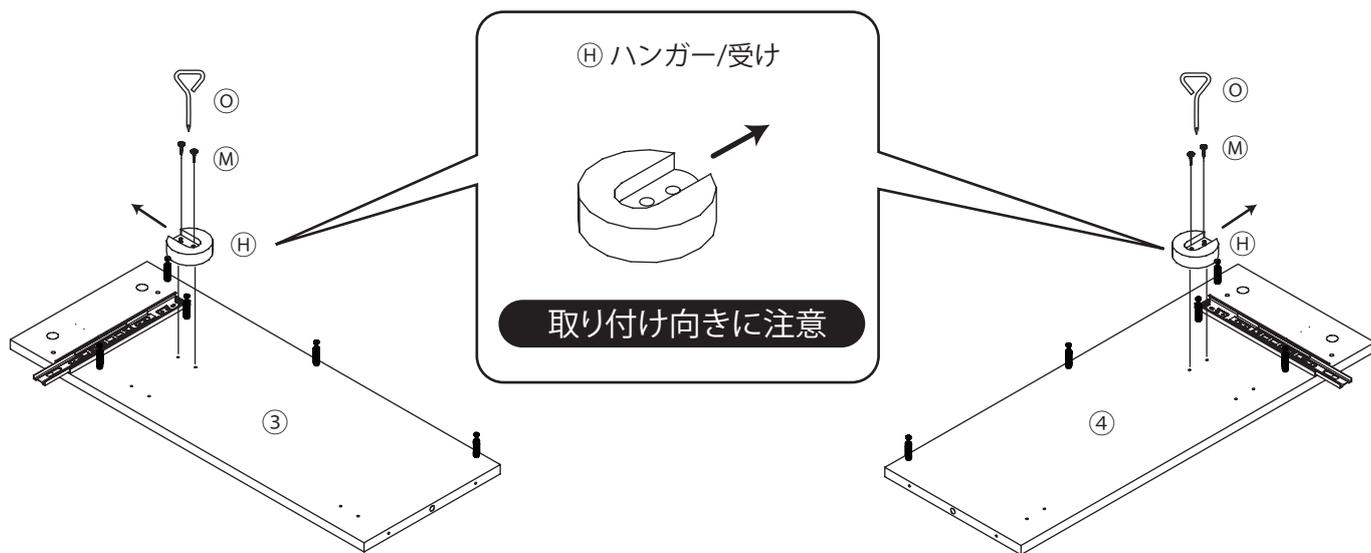
③ 左側板に、Ⓐ カムロックボルトを、Ⓞ ドライバーを使用して取り付けます。

④ 右側板も同様に取り付けます。



3

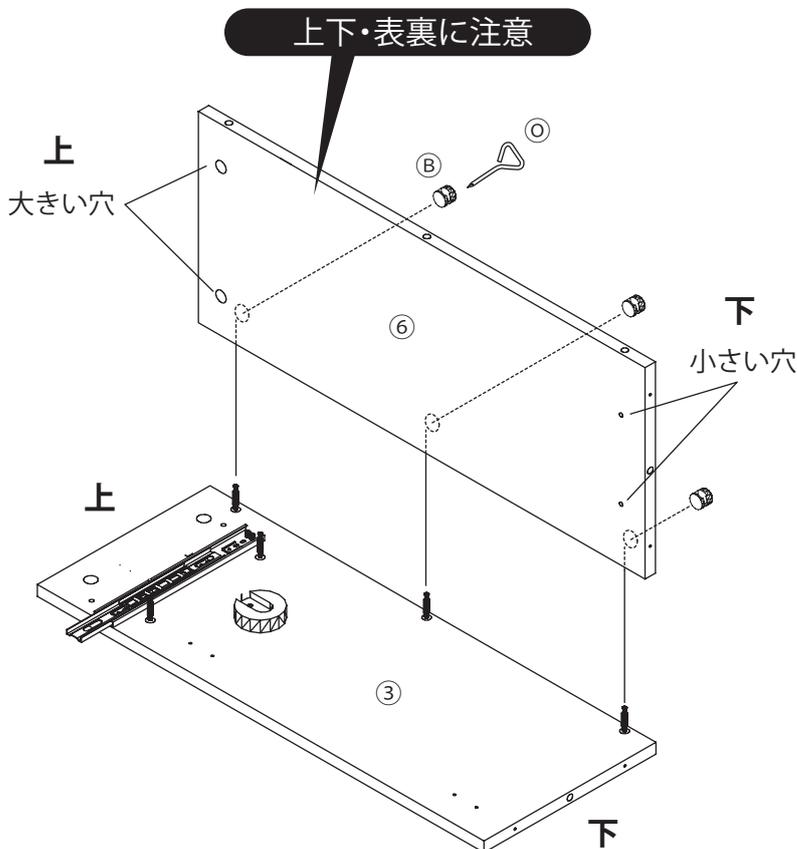
- ③ 左側板に、**Ⓜ** ハンガー/受けの**取り付け向きに注意して**、**Ⓜ** 木ネジ/小と **⓪** ドライバーを使用して取り付けます。
 ④ 右側板も同様に取り付けます。



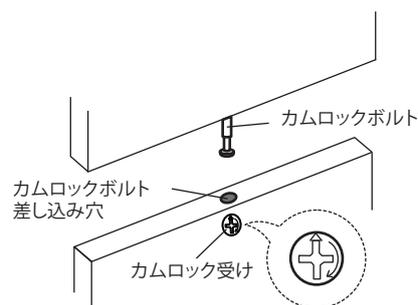
4

- ③ 左側板に、**⑥** 背板の**上下・表裏に注意して**取り付け、**Ⓟ** カムロック受けを裏側から**取り付け** **⓪** ドライバーで固定します。

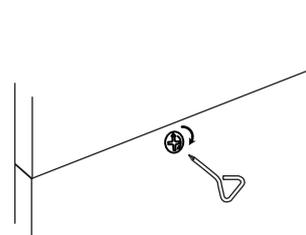
※カムロックの固定方法は右図を参照してください。



カムロック固定方法



カムロックボルトの差し込み穴方向に合わせてカムロック受けの△印の向きをプラスドライバーで合わせ、差し込んでください。
 (カムロック受けは△印の方向に穴が空いています。)



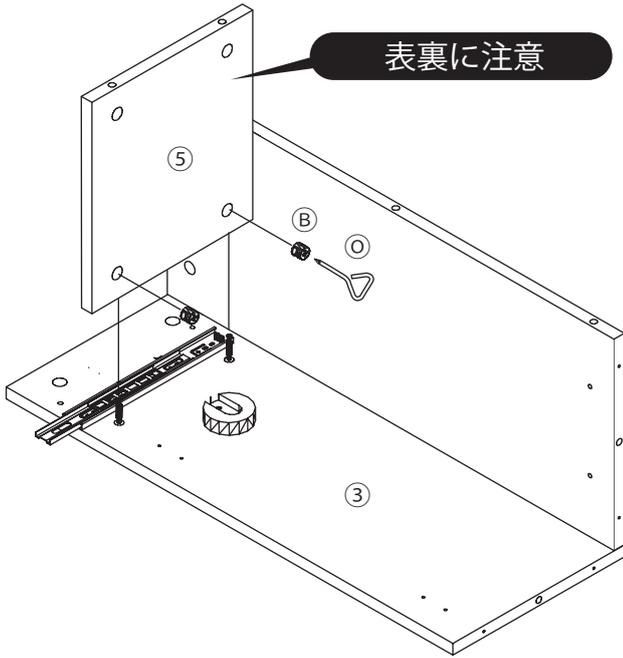
カムロックボルトを差し込んだ後、カムロック受けを、ドライバーで時計回りに最後まで締めて固定します。

(※カムロックは無理に締めすぎると破損する恐れがあります。ゆっくり締め、きつくなったところで止めて下さい。)

最後までカムロック受けを締めることで製品使用中のネジのゆるみは少なくなります。組立式ですのでネジがゆるむ場合がございます。定期的に各部位検して頂きますようお願い致します。

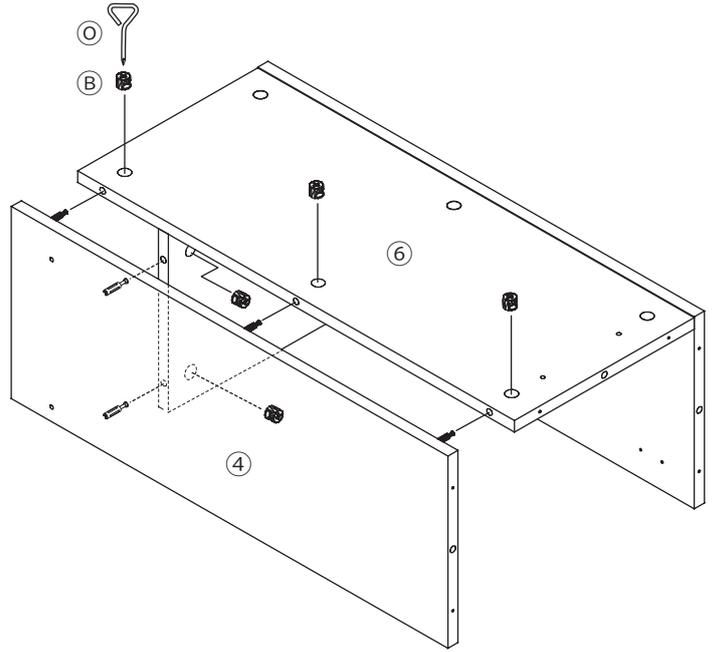
5

⑤ 中間板の表裏に注意して取り付け、⑧カムロック受けと、⑩ドライバーで固定します。



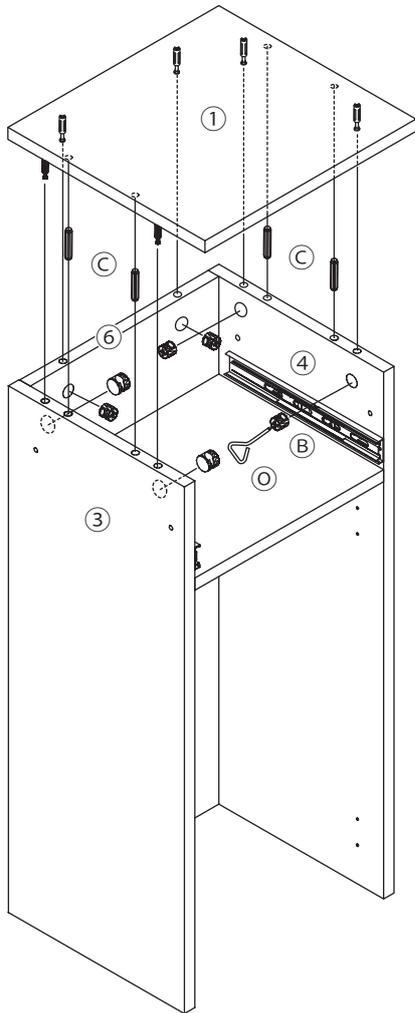
6

④ 右側板を、⑧カムロック受けと、⑩ドライバーで固定します。



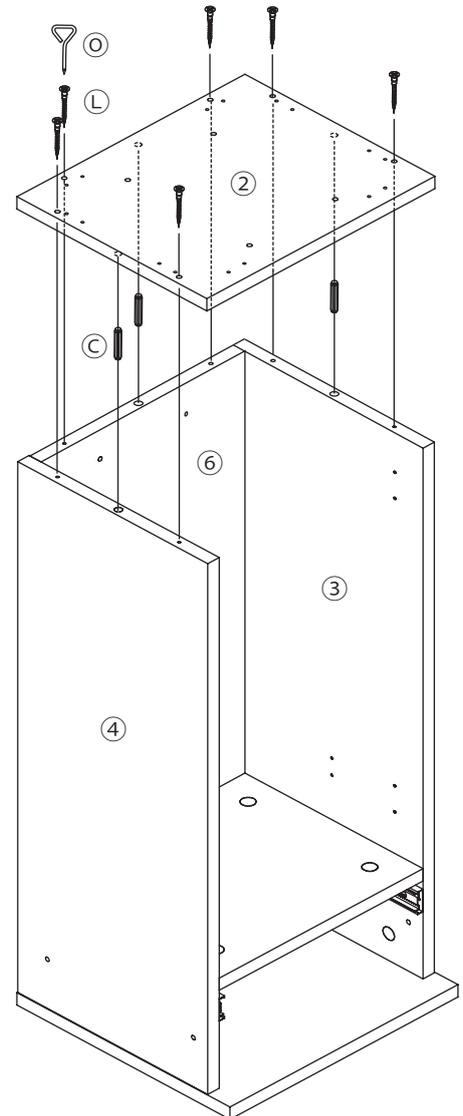
7

① 天板に、③木ダボを取り付け、③左側板、④右側板、⑥背板に差し込み、⑧カムロック受けと、⑩ドライバーで固定します。



8

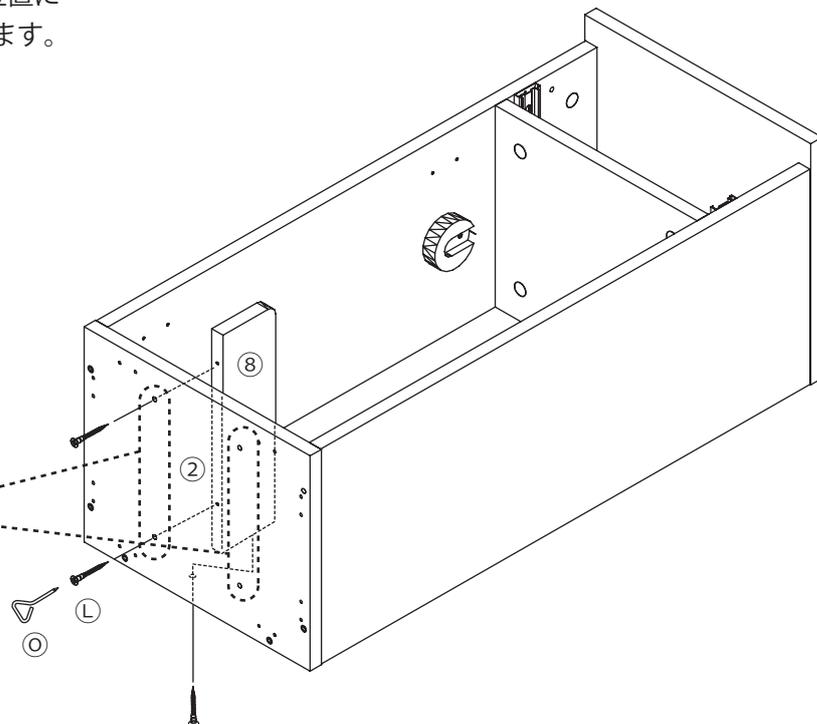
② 底板の表裏に注意して、③木ダボを取り付け、③左側板、④右側板、⑥背板に①木ネジ/大と⑩ドライバーで固定します。



9

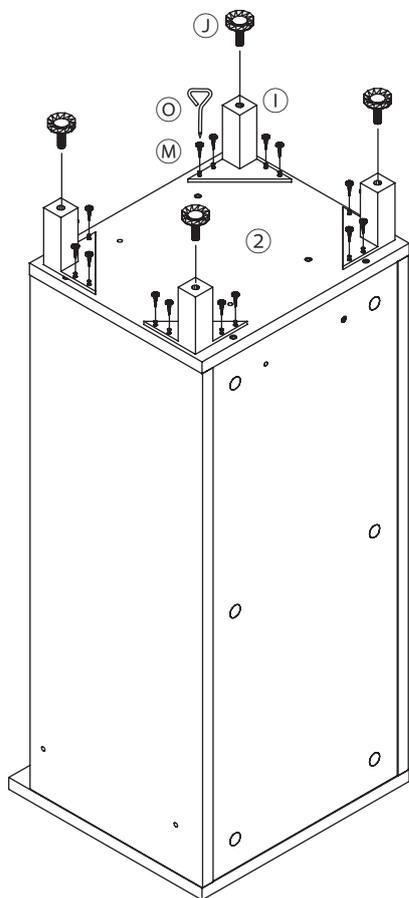
- ⑧ 仕切り板を、② 底板の左右好みの位置に
 ① 木ネジ/大と、① ② ドライバーで固定します。

好みの位置に
 取り付けてください



10

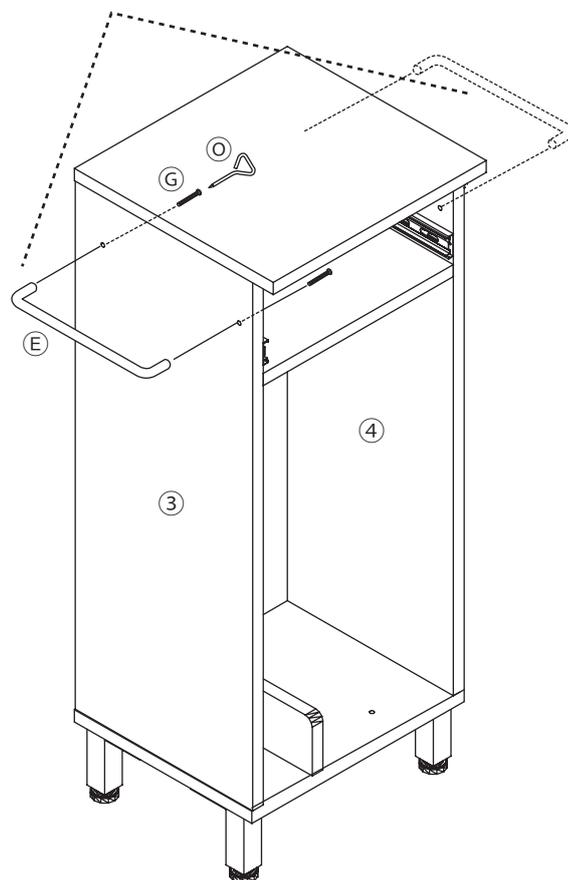
- ② 底板に、① 脚を、① ② 木ネジ/小と ① ② ドライバーで
 固定します。
 ① ② アジャスターを取り付けます。



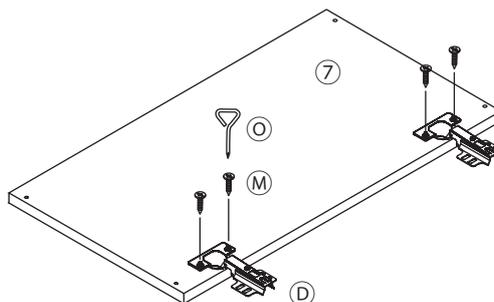
11

- ① ② サイドバーを、① ② 左側板、又は、① ② 右側板の
 いずれか好みの面に、① ② ボルトと ① ② ドライバー
 で固定します。

好みの面に
 取り付けてください

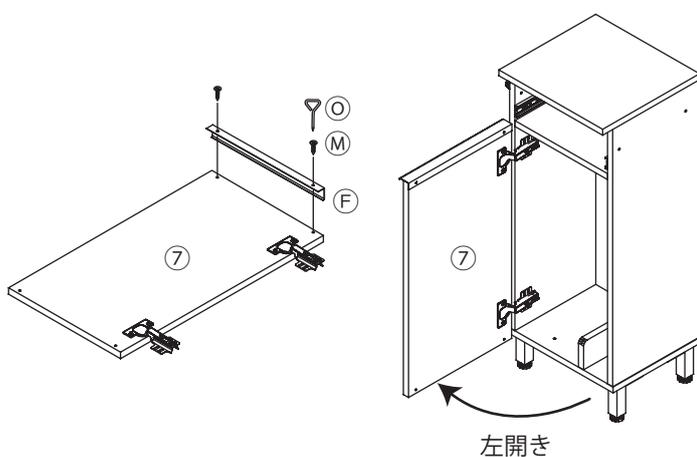


- 12 ⑦扉に、④スライドヒンジを、⑤木ネジ/小と⑥ドライバーで固定します。

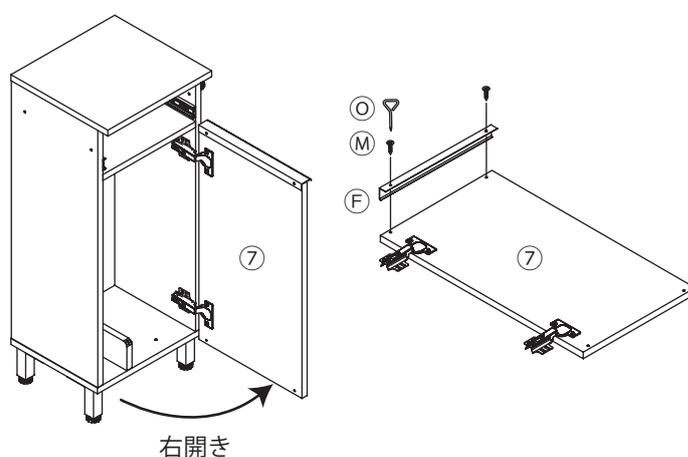


- 13 ⑦扉は、「左開き」または「右開き」のお好みの開閉向きが選べます。
 ※左開きと右開きによって、⑥取手の取り付け位置が異なります。
 下図を参照に、⑦扉に、⑥取手を、⑤木ネジ/小と⑥ドライバーで固定します。

左開きの場合

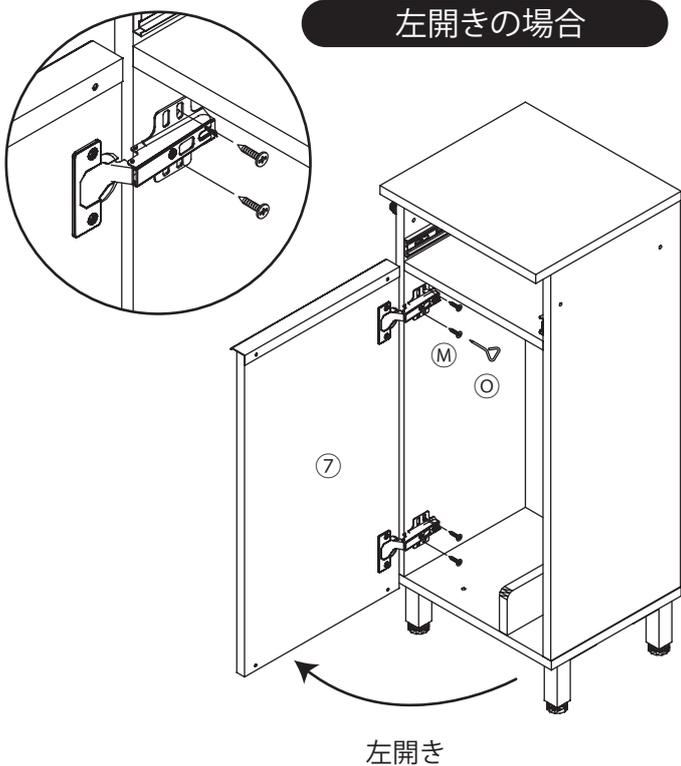


右開きの場合

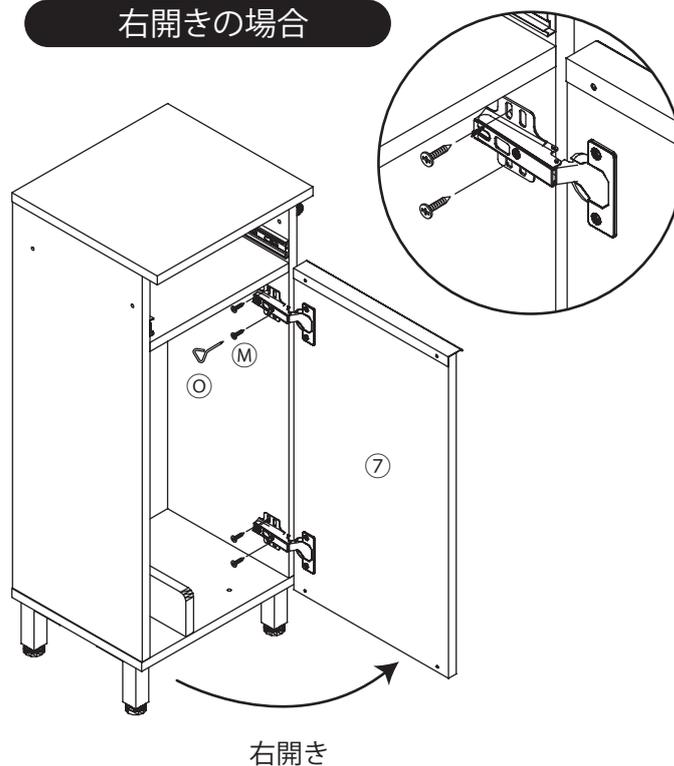


- 14 本体に、⑦扉を⑤木ネジ/小と⑥ドライバーで固定します。

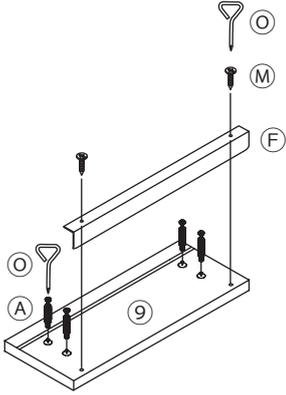
左開きの場合



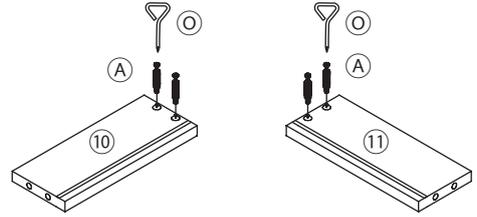
右開きの場合



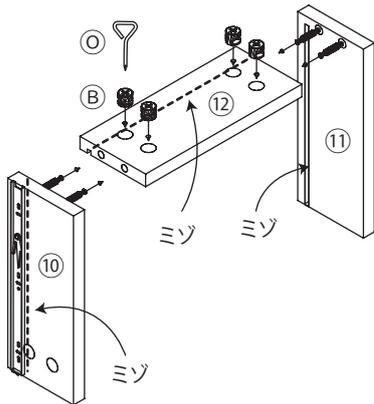
- 15 ⑨引き出し/前板に、⑦取手と①カムロックボルトを、①木ネジ/小と、①ドライバーで固定します。



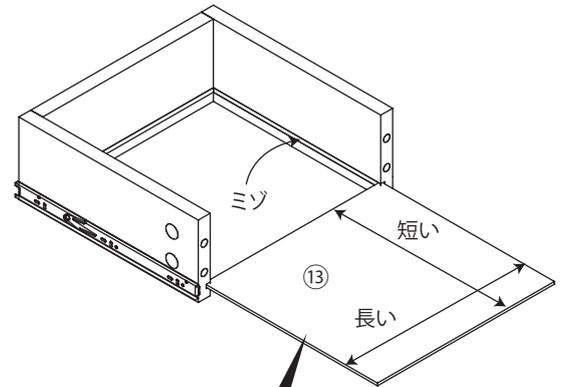
- 16 ⑩引き出し/左側板に、①カムロックボルトを、①ドライバーで固定します。
⑪引き出し/右側板も同様に取り付けます。



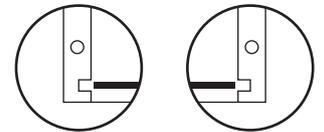
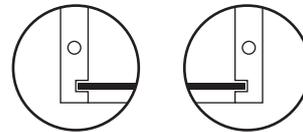
- 17 ⑩引き出し/左側板、⑪引き出し/右側板、⑫引き出し/背板のそれぞれのミゾの位置を合わせて、②カムロック受けを、①ドライバーで固定します。



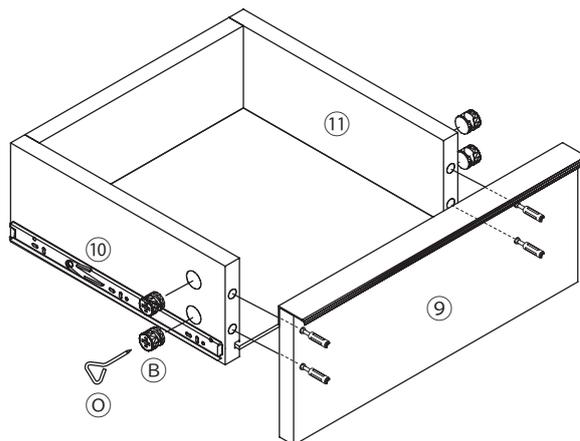
- 18 ⑬引き出し/底板の向きに注意して、ミゾに差し込みます。
※底板の長い方を側板のミゾに差し込んでください。



取り付け向きに注意

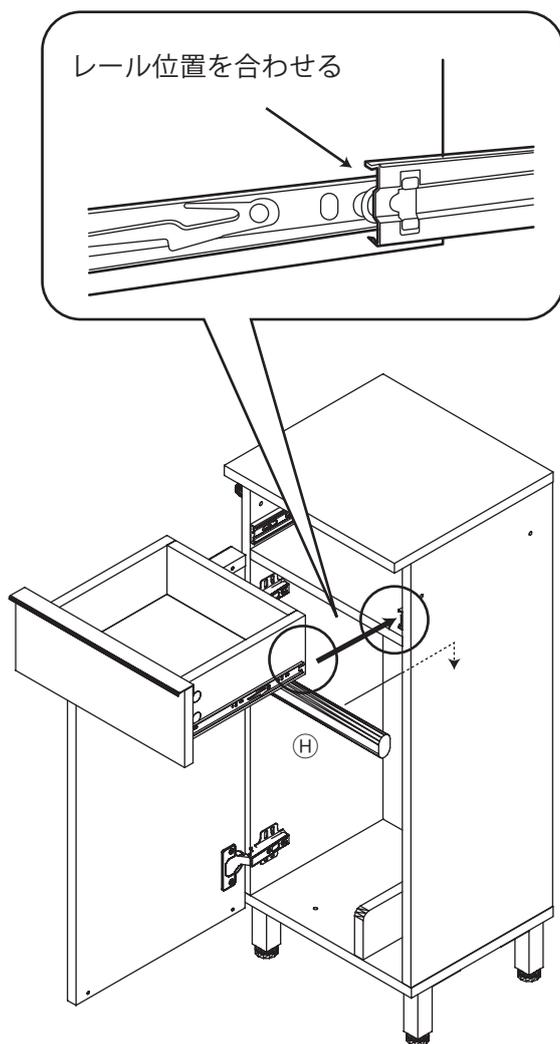


- 19 ⑨引き出し/前板を、②カムロック受けと①ドライバーで固定します。



20

本体に引き出しを取り付けます。
 ※レール位置を合わせて奥までしっかりと差し込んでください。
 ㊦ ハンガーバーを取り付けます。



21

㊦ 目隠しシールを貼って完成です。

